



新経営の 知る人ぞ知る京都 番外編 ～奈良～



奈良の聖徳太子

前回に続いて聖徳太子ゆかりの寺院ですが、今回は番外編として、奈良のお寺をご紹介します。
伝承ではありますが、「聖徳太子建立七大寺」と呼ばれる寺院があり、京都の「広隆寺」、大阪の「四天王寺」以外の5つが奈良にあります。

聖徳太子によって創建

法隆寺

聖徳太子が建立した寺院で、現存最古の木造建造物として、日本で最初に世界文化遺産に登録されました。「夢殿」には本尊の救世観音菩薩立像があり、太子の等身大だといわれています。



夢殿

聖徳太子誕生の地

橘寺

推古天皇の命により、聖徳太子が生まれた土地にあった「橘の宮」を改築して作られました。
境内には飛鳥の謎の石造物である二面石が安置されています。



二面石

法隆寺と隣接する尼寺

中宮寺

聖徳太子の母である穴穂部間人皇后の願いにより、建立されました。
皇室から女性の方が住職につかれ、尼門跡寺院として法灯を守り伝えています。



国宝 菩薩半跏像



「斑鳩三塔」の一つ

ほうき
法起寺

聖徳太子の遺言により息子の山背大兄王によって建立された寺院。
現存最古の三重塔は創建当時から残る建造物で、国宝に指定されています。

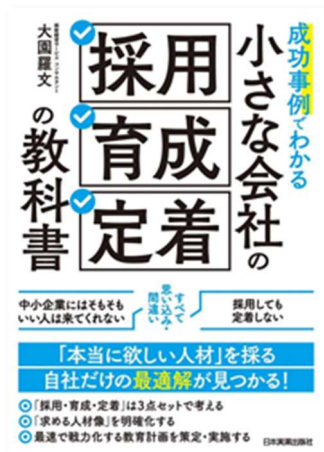


現存していない寺院

かつらぎ
葛木寺

七大寺の中で唯一寺が現存しておらず、その所在も明らかではないそうです。
諸説ありますが、現在でも調査は続けられています。





■出版社：日本実業出版社
■定 価：2,200円

著者

株式会社新経営サービス
大園 羅文



成功事例でわかる 小さな会社の 「採用・育成・定着」の教科書

絶賛発売中

「本当に欲しい人材」を採るための
自社だけの「最適解」が見つかる

諦めるのはまだ早い! 時間やコストに制約の多い中小企業が「欲しい人材を確実に採用・育成し定着させる」方法を、実例で解説!

「採用・育成・定着」は1つのサイクルでとらえるとうまくなります。まず自社のあるべき姿と求める人材像を明確にし、その人材を育成する教育制度と OJT 計画を策定、実施。この一連の取り組みをオープンにすることで、応募者の不安を取り除き、ミスマッチの解消につなげていきます。

目次

- 序 章 なぜ中小企業は、人材が採れないのか・定着しないのか
- 第1章 中小企業は「採用・育成」のセットで勝負する
- 第2章 自社の『求める人材像』をつかんでいるか
- 第3章 最速で新人を戦力化する教育計画の作り方と実施の注意点
- 第4章 自社にとって最も効果的な採用の進めかた
- 第5章 自社にとって最適な定着・育成の進めかた

経営者大学の価格改定について

「経営者大学」の受講料について

経営者大学の受講料につきましては、これまで30年余り据え置いてまいりましたが、昨今の経費高騰に伴い、やむなく価格改定に踏み切らせていただくことになりました。2024年4月開校講座から、下記の通り改定させていただきますので、何卒ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

受講費用 1名様 旧価格 1,000,000 円（税別）



2024年4月より 新価格 1,200,000 円（税別）

<あとがき>

今年の残暑は厳しく、秋を感じるまでには長くかかりそうですね。日中は避けて秋の夜長を楽しむのはいかがでしょう。たまにはスマホを手放して、星空を眺めたり本を読んだりするのもいいかもしれません。ちなみに9月29日は中秋の名月です。(木下)

発行 株式会社新経営サービス

〒600-8102 京都市下京区河原町五条西入本覚寺前町830 京都EHビル6F
TEL 075-343-0770 FAX 075-343-4714
URL: <https://www.skg.co.jp> E-mail: mas@skg.co.jp